

# 35時間の学習証明書取得対応

## PMP®資格取得準備研修カリキュラムのご案内

コース4の開催日程決定

3月18日(月)、22日(金)<試験対策>

オープン開催として、1名様からお申し込みいただけます。



2024年2月

# オンデマンド学習とオンラインライブ講座の受講で PMP(R)資格試験申請要件である35時間の学習証明書を発行いたします。

35時間(5日間)の日程に縛られる事なく、効率的に申請要件をクリアできるPMP(R)資格試験対応講座です。

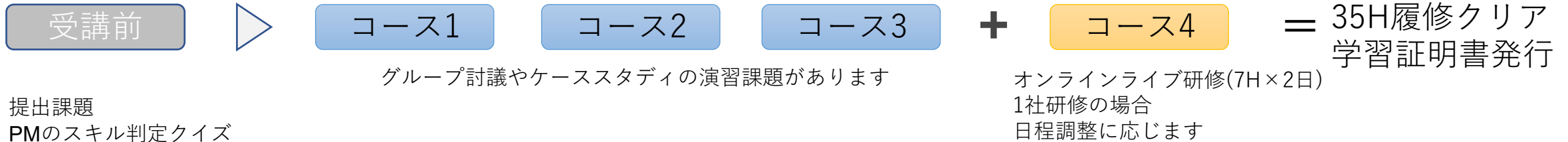
オンデマンド 21時間 + オンライン 7時間×2日 の受講で35時間の学習証明書を発行致します。  
グループ討議を行うことが望ましいので、1社 3-4名のグループができるようにお申し込みください。

標準価格 1名 12万円(税別) 6名から1社研修賜ります

コース4の開催日程決定  
3月18日(月)、22日(金)  
オープン開催として、1名様からお申し込みいただけます。

## オンデマンド受講

## ライブ受講



提出課題  
PMのスキル判定クイズ



### ■講師紹介

佐藤 義男

日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ) 副理事長

石川島播磨重工業(株)にてCIMアプリケーション、原子力発電所検査データ収集・処理システム、AI応用システムなどの開発経験16年。

日本DEC(株)にて、プロジェクトマネジメント実践経験を活かして、新規顧客向けSIビジネスのプロジェクト・マネジャーとして指揮・監督を行う。

また、社内のプロジェクト管理推進とSIビジネス強化に寄与。現在、(株)ピーエム・アライメントを設立し、

企業向けにPMコンサルティング・サービス (PM教育、PMO業務支援、アセスメント支援) を提供。

2013年10月に「PMI年間最優秀教育プロバイダー」受賞。

日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ) 副理事長、PMI会員。

著書：「改訂新版PMBOKによるITプロジェクトマネジメント実践法」(ソフト・リサーチ・センター社)

共著：「IT分野のためのP2Mプロジェクト&プログラムマネジメントハンドブック」(日本能率協会マネジメントセンター)

## コース1

### プロジェクトマネジメント実践

オンデマンド学習と演習(7H)

1. プロジェクトの立上げと計画プロセスの実践
2. プロジェクトの実行プロセスの確認
3. プロジェクトの監視コントロールの位置付け
4. ケーススタディ1  
(失敗事例)
5. プロジェクトの監視・コントロールのポイント
6. プロジェクトの終結のポイント
7. プロジェクトマネジメント力強化の実際

## コース2

### プロジェクト・マネジャーのための人間系スキル強化

オンデマンド学習と演習(7H)

1. 今、人間系スキルが重要
2. ITプロジェクト・マネジャーの成功条件
3. ITプロフェッショナルに必要なスキル
4. PMコンピテンシー診断  
実習：診断ツールの活用
5. PMコンピテンシー向上アプローチ
6. プロジェクトにおけるリーダーシップ  
演習1：ERP導入プロジェクトにおける  
リーダーシップ  
思いやり型リーダーシップ  
実習：あなたの「思いやり型リーダー」度は？  
演習2：チーム形成「新サービスの提案」  
個人を高める  
実習：マインドフルネスにより自己認識を育む
7. プロジェクトにおけるコミュニケーション  
演習3：相手に期待を伝える体験（ロールプレイ）
8. プロジェクトにおける達成と行動

## コース3

### 迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法

オンデマンド学習と演習(7H)

1. DXの現況
2. 様々なDXプロジェクト
3. PMI®北米大会に見るPM新潮流
4. 適応型マネジメント・アプローチ
5. PMBOK®ガイド第6版の変更内容
6. アジャイル開発の適用例
7. IT業界への提言
8. ケーススタディ：  
「企業向けアジャイル導入提案」

## コース4

### PMP資格新試験対策

オンラインライブ1日(7H×2日)演習

1. PMP資格概要
2. PMP新試験の変更点
3. 出題傾向と対策
4. 覚えておくべきポイント
5. 模擬試験
6. 解答と解説
7. 受験準備と参考情報

## 受講前

### 提出課題

## 受講資料

### 提供資料(PDF)

#### コース1.

- ・ 解答例(ケーススタディ2 (失敗事例) 解答例2022R)
- ・ ケーススタディ2(分析用紙)2022

#### コース2.

- ・ 診断ツール活用 (行動特性)
- ・ 診断ツール活用 (実践力)
- ・ 演習1：ERP導入プロジェクトにおけるリーダーシップ
- ・ 演習1 (解答例) 2021
- ・ 演習2：演習2：チーム形成「新サービスの提案」
- ・ 演習3 相手に期待を伝える体験 (解答例).ppt
- ・ PMコンピテンシーアセスメント質問表.pdf
- ・ 思いやり型行動特性診断シート2021

#### コース3.

- ・ ディスカッション・フォーム(フェーズ1)
- ・ ケーススタディ (フェーズ1) 解答例2021
- ・ ディスカッション・フォーム(フェーズ2)
- ・ ケーススタディ (フェーズ2) 解答例2021

(コース4. 受講日の1週間前までに提出)

「プロジェクト・マネージャのスキル判定クイズ」

講座名	PMP(R)受験資格のための35時間PM講座
講師	佐藤義雄
学習目的	<p>PMP(R)資格試験申請要件である「PM教育受講証明書」(35HR)を4つのコースを履修し取得する</p> <p>コース1: プロジェクトマネジメント実践          目的: プロジェクトの監視・コントロールに焦点を当て、ケーススタディを通してプロジェクト・マネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、仕様変更管理、コミュニケーション・コントロール、品質コントロール)を理解する</p> <p>コース2: プロジェクト・マネージャーのための人間系スキル強化          目的: プロジェクト・チームを効果的にマネジメントするために必要な人間系スキル(人間関係スキルと行動特性)を向上する</p> <p>コース3: 迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法          ～PMBOKガイドにみるアジャイル開発アプローチ～          目的: PMBOK®ガイドの改訂ポイント(特にアジャイル開発アプローチの追加部分を学び、迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法を習得する)</p> <p>コース4: PMP資格新試験対策          目的: PMBOK®ガイドの内容理解と模擬問題により、PMP®資格試験に合格するために必要な知識を習得する</p> <p>グループ討議用の演習課題あり。講師提出の演習課題あり</p>
前提知識	・プロジェクトマネジメント知識体系PMBOK概要を知っている方(和訳版PMBOK®)ガイドの一読が必要)
学習対象者	・プロジェクト開発・管理経験(5年以上)のある方 ※グループ討議ができるように1社、3-4名で1グループができる人数での受講が望ましい

概要	<p>【コース1(1日7時間相当 オンデマンド学習)】          ITプロジェクトマネジメントにおけるプロジェクト計画作成の手順と技法を理解するとともに、ケーススタディを題材としたプロジェクト実施計画書を作成します          さらにプロジェクト・マネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等)についてケーススタディを通して理解を深めます。</p> <p>【コース2(1日7時間相当 オンデマンド学習)】          今、プロジェクト・マネージャーの成功には、「人間系スキル」が非常に重要視されています。プロジェクトは人で構成され、プロジェクトマネジメントは「人をマネジメントすること」です          このため人や組織が動くためには、マネジメント技術スキルだけでなく、人間系スキルも要求されているのです          本コースでは、ヒューマンスキルの実践能力を知り、スキルの向上を目指します          今回、優秀なITプロジェクト・マネージャーになるための人間系スキルを明確にし、演習を通して実践して頂きます</p> <p>【コース3(1日7時間相当 オンデマンド学習)】          PMBOK®ガイド第6版の改訂ポイント(特にアジャイル開発アプローチの追加部分)を学び、迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法を修得します。</p> <p>【コース4(7時間×2日 オンラインzoom実施)】          オンライン研修(zoom)にて演習を実施します</p>
----	--

学習項目

【コース1(1日間 7時間相当)】

1. プロジェクトの立上げと計画プロセスの実践
2. プロジェクトの実行プロセスの確認
3. プロジェクトの監視コントロールの位置付け
4. ケーススタディ 1  
(失敗事例)
5. プロジェクトの監視・コントロールのポイント
6. プロジェクトの終結のポイント
7. プロジェクトマネジメント力強化の実際

【コース2(1日7時間相当)】

1. 今、人間系スキルが重要
2. ITプロジェクト・マネジャーの成功条件
3. ITプロフェッショナルに必要なスキル
4. PMコンピテンシー診断  
実習：診断ツールの活用
5. PMコンピテンシー向上アプローチ
6. プロジェクトにおけるリーダーシップ  
演習1：ERP導入プロジェクトにおけるリーダーシップ  
思いやり型リーダーシップ  
実習：あなたの「思いやり型リーダー」度は？  
演習2：チーム形成「新サービスの提案」  
個人を高める  
実習：マインドフルネスにより自己認識を育む
7. プロジェクトにおけるコミュニケーション  
演習3：相手に期待を伝える体験（ロールプレイ）
8. プロジェクトにおける達成と行動

学習項目

【コース3(1日7時間相当)】

1. DXの現況
2. 様々なDXプロジェクト
3. PMI®北米大会に見るPM新潮流
4. 適応型マネジメント・アプローチ
5. PMBOK®ガイド第6版の変更内容
6. アジャイル開発の適用例
7. IT業界への提言
8. ケーススタディ：「企業向けアジャイル導入提案」

【コース4(7時間×2日 オンラインzoom実施)】

1. PMP資格概要
2. PMP新試験の変更点
3. 出題傾向と対策
4. 覚えておくべきポイント
5. 模擬試験
6. 解答と解説
7. 受験準備と参考情報

## お問い合わせ

株式会社アドップ・コンテキスト

<https://www.adop-context.jp/>

[infoweb@adop-context.jp](mailto:infoweb@adop-context.jp)

担当：石川

電話：070-8451-8578

The logo for Adop Context features a red curved line above the word "adop" in a bold, lowercase sans-serif font. To the right of "adop" is the word "Context" in a larger, bold, uppercase serif font.

**adop Context**